

令和3年度 隠岐の島町社会福祉協議会事業計画

■事業方針

隠岐の島町社会福祉協議会は、第3次隠岐の島町地域福祉活動計画に基づき、誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めることを事業方針とします。

また、住民参加による福祉活動を推進するため、地域の福祉ニーズの把握、住民の助け合い活動やボランティア活動への支援、行政機関、民生児童委員をはじめ社会福祉事業者などとの連携強化になお一層努めます。

さらに、緊急事態（大地震、新型コロナウイルスの発生等）において事業を適切に継続するための計画や社会福祉センターの利便性向上のためにトイレ改修の検討に取り組みます。

■会務の運営

○社会福祉法人として適切な運営を図るため次の会議を開催する。

理事会：年5回 評議員会：年4回 監査会：年1回 内部監査会：年1回
評議員選任・解任委員会：随時

○その他

社協委員説明会：年1回（町内3会場） 第三者委員連絡会：年1回
役員研修会：年1回 職員研修会：年2回
社協・役場定例連絡会：年6回 社協会長表彰式

■ 一般事業

財源の表記／自主：自主財源 県社協：県社協受託金・補助金
町：町受託金・補助金 共募：共同募金 利用料：利用料

1. 住みよい地域づくり

1. 地域福祉推進事業 自主 共募
自治会・区をはじめ様々な社会資源との連携・協働を通じて、地域が抱える課題に対して住民が取り組む活動を支援し、みんなが支えあう住みよいまちづくりを推進する。 (1)自治会区福祉活動への支援 (2)担い手養成と活動組織の組織化支援 (3)生活支援体制整備事業の推進 (4)福祉当事者組織の活動・運営に対する総合的支援 (5)コミュニティソーシャルワーカーの養成
2. 救急医療情報キット整備事業 自主
「救急医療情報キット」の配布を通じて、不安を抱えながら在宅生活を送る方々の安心づくりを促進するとともに、見守りや支えあい活動に取り組むきっかけとし、小地域でのセーフティネット機能を強化する。
3. サロン活動推進事業 自主
地域や全町域で行われるサロンの立ち上げをはじめ、持続可能な運営・発展まで、総合的な支援を展開する。また、生活課題の発見に努め、地域共生の体制整備を関係機関と連携して推進する。 (1)高齢者・障がい者・子育て家庭などのサロンの組織化と立ち上げ・運営支援 (2)サロンのつどいの開催
4. 障がい者支援事業 自主
(1)障がい者の地域生活支援活動に関する情報の収集、発信 (2)隠岐の島町自立支援協議会への参画 (3)精神障がい者地域生活移行と地域定着支援会議への参画 (4)福祉フォーラム in 隠岐の開催支援
5. 子育て支援事業 自主
(1)地域ぐるみの子育て活動の支援 (2)子育てを支援する会議や活動への参画
6. 福祉教育推進事業 自主
地域や職場、学校、身近なグループ単位での、福祉体験プログラムの提示や機会の提供、講師派遣等を通じて「福祉教育」を推進し、広く町民の福祉意識を醸成する。 (1)各学校や地域、団体等の「福祉学習」への講師派遣 (2)ふくしの学び合い推進助成事業の実施 (3)介護の基礎的講座の開催
7. 福祉活動用具貸出事業 自主
車イスや高齢者疑似体験用具、レクリエーション用具等を貸し出すことにより、学校や地域における福祉教育や住民の福祉活動等を支援する。
8. 表彰事業 自主
規定に基づき、社協会長表彰を行う。また、上部団体表彰や先駆的、特徴的な地域福祉活動を実践する団体やグループの各種表彰の推薦を行う。 (1)隠岐の島町社会福祉協議会会長表彰 (2)全社協、県社協関係表彰の推薦 (3)しまね流福祉のまちづくり活動知事表彰の推薦 (4)県民いきいき活動知事表彰の推薦 (5)健康づくりグループ表彰の推薦

9. ボランティア活動推進事業	自主
<p>ボランティアに関する情報を集積、活用し、ボランティアの養成及び活動を支援する。</p> <p>(1) ボランティア活動に関する相談・助言・仲介</p> <p>(2) ボランティア団体等の活動や運営に対する総合的支援</p> <p>(3) ボランティア活動情報調査の実施と情報発信</p>	
10. 災害ボランティアセンター体制整備事業	自主
<p>災害発生時、迅速に「災害ボランティアセンター」を立ち上げ、効果的に被災者支援活動が展開できるよう、防災意識の醸成や体制の整備を図る。</p> <p>(1) 災害ボランティア講座の開催</p> <p>(2) 県内社協「災害時相互支援協定」に基づく、被災者支援活動への職員派遣</p> <p>(3) 災害ボランティアセンターの運営に必要な資機材の整備</p>	
11. あいサポート運動推進事業	自主
<p>多様な障がいの特性、障がいのある方が困っていることや必要な配慮等を理解し、日常生活の中でちょっとした手助けを行うあいサポーター運動を推進する。</p> <p>(1) あいサポーター研修の周知及びメッセンジャー派遣調整</p> <p>(2) あいサポート・メッセンジャー養成研修（県社協主催）の開催支援</p> <p>(3) 「障害者週間」におけるあいサポート運動の啓発活動</p>	
12. シルバー人材センター事業	町 自主 利用料
<p>高齢者に多様な働く機会を提供することにより、自らの生きがいづくりや健康の維持・増進、経済的な安定を図ると共に、地域の活性化や生活支援の充実につなげることを目的として、シルバー人材センターを運営する。</p> <p>(1) 普及啓発活動と会員加入促進</p> <p>(2) 就業開拓</p> <p>(3) 安全・適正就業対策</p> <p>(4) 会員の技能向上</p> <p>(5) 組織の拡充</p> <p>(6) 各種講習会等の開催</p>	

2. 暮らしの安心づくり

1. 総合相談事業	自主
<p>広く日常生活全般の相談に応じ、関係機関との連携により課題解決までの支援を相談者に寄り添いながら一体的に提供する。</p>	
2. 自立相談支援事業	町 自主
<p>生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業を受託実施する。</p> <p>(1) 自立に向けた包括的、継続的支援</p> <p>(2) 隠岐の島町生活困窮者自立支援ネットワーク会議の開催</p> <p>(3) 支援調整会議の開催</p> <p>(4) 関係機関との連携強化</p> <p>(5) 事業周知や啓発活動の実施</p>	
3. 生活福祉資金貸付事業	県社協 自主
<p>低所得、障がい者、高齢者世帯等からの相談に応じ、民生委員と連携しながら資金の貸付、償還を通して自立に向けて支援する。</p>	

4. 緊急資金貸付事業 <input type="checkbox"/> 自主
生活困窮者の経済的自立と生活意欲の助長を目的として、改善のために緊急に必要な資金の貸し付けを行う。
5. 日常生活自立支援事業 <input type="checkbox"/> 県社協 <input type="checkbox"/> 自主 <input type="checkbox"/> 利用料
判断能力に不安のある方を対象とし、日常の金銭管理、各種福祉サービスの利用援助、重要書類の預かりサービス等を提供する。 (1) 契約に基づくサービスの提供 (2) 事業周知や啓発活動の実施 (3) 生活支援員研修会の開催
6. 法人後見事業 <input type="checkbox"/> 自主 <input type="checkbox"/> 利用料
意思決定が困難な方の判断能力を補うため、本会が後見（保佐・補助）人となり、必要な財産管理、身上監護等を実施すると共に隠岐の島町における権利擁護の仕組みづくりを推進する。 (1) 成年後見人等の業務 (2) 後見支援員の養成 (3) 地域共生フォーラムの開催
7. 入居債務保証支援事業 <input type="checkbox"/> 県社協 <input type="checkbox"/> 自主
保証人が確保できないために賃貸住宅への入居が困難な方に対する債務保証を行い、住宅確保を支援する。
8. 暮らしの安心サポート体制調査研究事業 <input type="checkbox"/> 自主
暮らし安心サポート体制構築に向けた調査・研究を行う。 (1) 暮らし安心サポート体制構築に向けた調査・研究 (2) 社会福祉法人との情報交換会の開催 (3) 先進地視察研修の実施

3. 支え合いの基盤づくり

1. 広報啓発事業 <input type="checkbox"/> 自主
(1) 広報「社協通信」の発行（年6回） (2) イベントでの啓発活動
2. ホームページ運営事業 <input type="checkbox"/> 自主
ホームページにより、各種福祉情報を迅速に提供する。
3. 民児協連携推進事業 <input type="checkbox"/> 自主
隠岐の島町民生児童委員協議会との連携を深め、協働することにより、本町の地域福祉を推進する。 (1) 社協・民児協連絡会の開催
4. 福祉人材育成事業 <input type="checkbox"/> 自主
福祉施設に従事する職員等の資質向上や人材確保に資するための研修を開催する。 (1) 福祉サービス職員研修会
新5. 社会福祉実習生の受け入れ <input type="checkbox"/> 利用料
将来の福祉人材確保・育成の一環として、大学や専門学校において社会福祉士を目指している方の実習を受け入れる。

6. 隠岐の島町移送車両無償貸与事業 自主
隠岐の島町における「夜間福祉移送サービス確保事業」を受託する事業者に対して福祉車両を貸与することにより、高齢者や障がいのある方の外出・通院を支援する。

4. 地域福祉推進体制の強化

1. 事業評価 自主
事業を効果的に推進するとともに事務事業の一層の効率化を図るため、全事業の内部評価を行う。
2. 職員育成事業 自主
各種研修への参加を積極的に行い、職員の資質・能力の向上と組織体制の強化を図る。
3. 社会福祉センターの管理運営 自主
有効な管理運営を行い、町民の福祉に関する相談、情報の提供及び研修等社会福祉活動の拠点施設として利用促進を図る。

■各種団体事務

1. 隠岐の島町共同募金委員会業務 共募
隠岐の島町共同募金委員会業務の実施 (1)「第3次隠岐の島町共同募金推進計画」の実施と「第4次計画」の策定 (2)会務（運営委員会、監査会、審査委員会） (3)募金受付 (4)共同募金活動、広報啓発活動 (5)住みよい地域づくり推進プロジェクト助成の実施
2. 日本赤十字社島根県支部隠岐の島町分区業務 日赤事務費
日本赤十字社島根県支部隠岐の島町分区業務の実施 (1)会員・会費募集 (2)災害見舞金等の贈与 (3)広報活動 (4)各種講習会への対応 (5)災害対応備品の管理 (6)義援金、救援金の受付
3. 隠岐の島町老人クラブ連合会事務局業務 老連事務費
隠岐の島町老人クラブ連合会事務局業務の実施 (1)会議、事業の開催支援 (2)会計、表彰、文書発送業務
4. おき後見ネットワーク事務局業務 自主
おき後見ネットワーク事務局業務を担い、成年後見制度の利用促進や利用者及び後見人等の支援体制を推進する。 (1)定例会の開催（12回） (2)研修会等の開催支援
5. 第3回歳末チャリティー隠岐素人余芸大会事務局業務
第3回歳末チャリティー隠岐素人余芸大会事務局業務及び開催の支援 (1)会議、事業の開催支援 (2)文書発送業務